

## 第5章 高齢者保健福祉施策の推進

**【方針1】** 社会の変化に対応しながら、高齢者が健康で自分らしく活躍することができるような取り組みや環境づくりを進めます

### 施策1 高齢者の健康と生きがいを支える取り組みや、地域づくりへの支援の充実

いつまでも心身ともに健康な生活を送れるよう、介護・フレイル予防に個々の実情に応じて気軽に取り組むことができる身近な通いの場等の充実や活動の支援に加えて、適度な運動や生活習慣病の対策などを踏まえた健康づくりを、保健事業と介護予防の一体的な実施などにより推進していきます。

#### (1) 介護・フレイル予防、健康づくりに積極的に取り組むことのできる環境の整備

- ①一人ひとりの介護・フレイル予防、健康づくりの取り組み
  - (ア) からだの健康づくり
  - (イ) 歯と口の健康づくり
  - (ウ) こころの健康づくり
- ②地域での介護予防の取り組みを推進するための環境づくり

#### (2) スポーツ活動への支援

### 施策2 高齢者の意欲と経験に応じた活躍を後押しする取り組みや、環境づくりの推進

高齢者がいつまでも意欲を持ち、自らの望むかたちで社会で活躍し続けられるよう、多彩な学びの機会の提供や趣味活動、就労、ボランティア活動、地域活動等への支援、環境整備により、希望に応じた様々な方向からの社会参加の推進に取り組めます。

#### (1) 多彩な生涯学習の展開

- ①学習機会の提供
- ②文化活動への支援

#### (2) 社会参加活動の推進

### 施策3 社会の変化へ柔軟に対応する取り組みの強化

更なる少子高齢化の進展はもとより、生活様式及び家族構成の変化などにより高齢者を取り巻く環境が変動していく中においても、高齢者が自分らしく暮らし続けられるよう、ICT・デジタル技術も活用しながら社会構造の変化に対応するための新たな取り組みを進めるとともに、既存事業のあり方についても検討を進めます。

#### (1) 感染症の影響により生じた変化に対応する取り組みの推進

#### (2) 高齢者の家族構成等の変化に対応する取り組みの強化

#### (3) 高齢者を取り巻く環境の変化に対応する取り組みの強化

- ①ICT・デジタル技術を活用した取り組み
- ②社会構造の変化を見据えた持続可能な取り組みの推進

## 【方針2】 地域で共に支え合い誰もが自分らしく暮らし続けることができるよう地域包括ケアシステムの体制を強化します

### 施策4 地域における安心の確保や自立した暮らしの継続を可能とするきめ細かな支援の充実

日常生活上の支援が必要になっても、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、ニーズや世帯構成、価値観の変化に応じて、地域住民と協働しながら、必要な方が必要なサービスを受けられる体制づくりの強化に取り組みます。

また、高齢者の尊厳を保持するため、虐待防止や成年後見制度の利用促進などの権利擁護の取り組みを進めます。さらに、高齢者が心身の状態やライフスタイルに応じて、適切な住まいと住まい方を選択できるよう、居住に関する支援に取り組みます。

#### (1) 暮らしを支える多様な支援

- ①相談・支援体制の整備
- ②日常生活を支援するサービスの提供
- ③介護家族への支援

#### (2) 安心できる暮らしの確保

- ①災害対応力の強化
- ②消費者被害防止・交通事故防止に向けた啓発等

#### (3) 高齢者の虐待防止と権利擁護の推進

- ①高齢者虐待の防止
- ②高齢者の権利擁護

#### (4) 適切な住まいと住まい方を選択できる体制づくり

- ①多様な居住環境の整備
- ②住まいの選択・確保の支援

### 施策5 地域の多様な主体が連携する支え合い体制づくりの取り組みの強化

少子高齢化が進展する中においても高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、区役所・総合支所や地域包括支援センターによる支援の充実に取り組むとともに、医療や介護などをはじめとする幅広い分野の専門職や関係機関などの連携を強化する取り組みを推進します。

また、地域の住民や活動団体による見守り・支え合い活動の充実に向けた支援を進めるなど、支援が必要となった高齢者を重層的に支える取り組みを推進します。

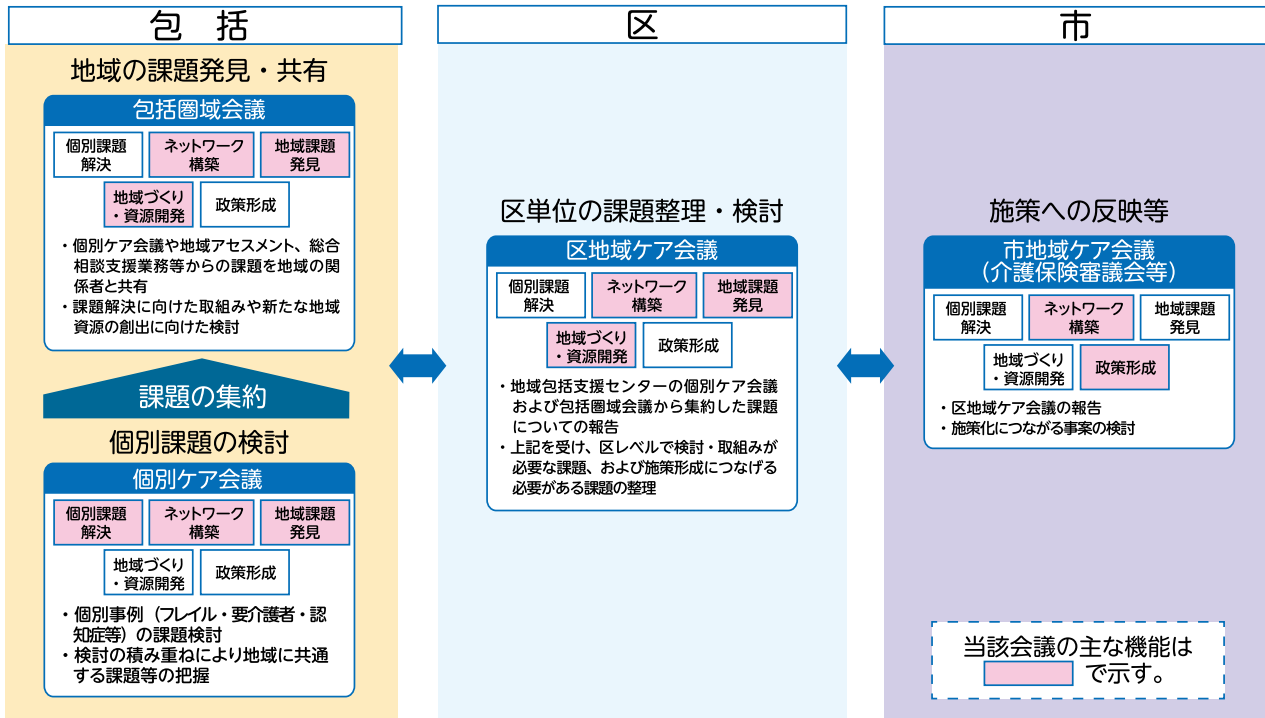
#### (1) 地域の見守りや支え合い活動の充実に向けた支援

- ①地域の支え合いに関する啓発等と担い手の育成
- ②地域の支え合いの体制整備と活動に対する支援の充実
  - (ア) 地域で高齢者を見守る体制づくり
  - (イ) 地域支え合い活動に対する支援の充実

#### (2) 専門職の力を生かした高齢者の在宅生活の支援

- ①地域ケア会議等を通じた連携強化

# 仙台市における地域ケア会議の構成



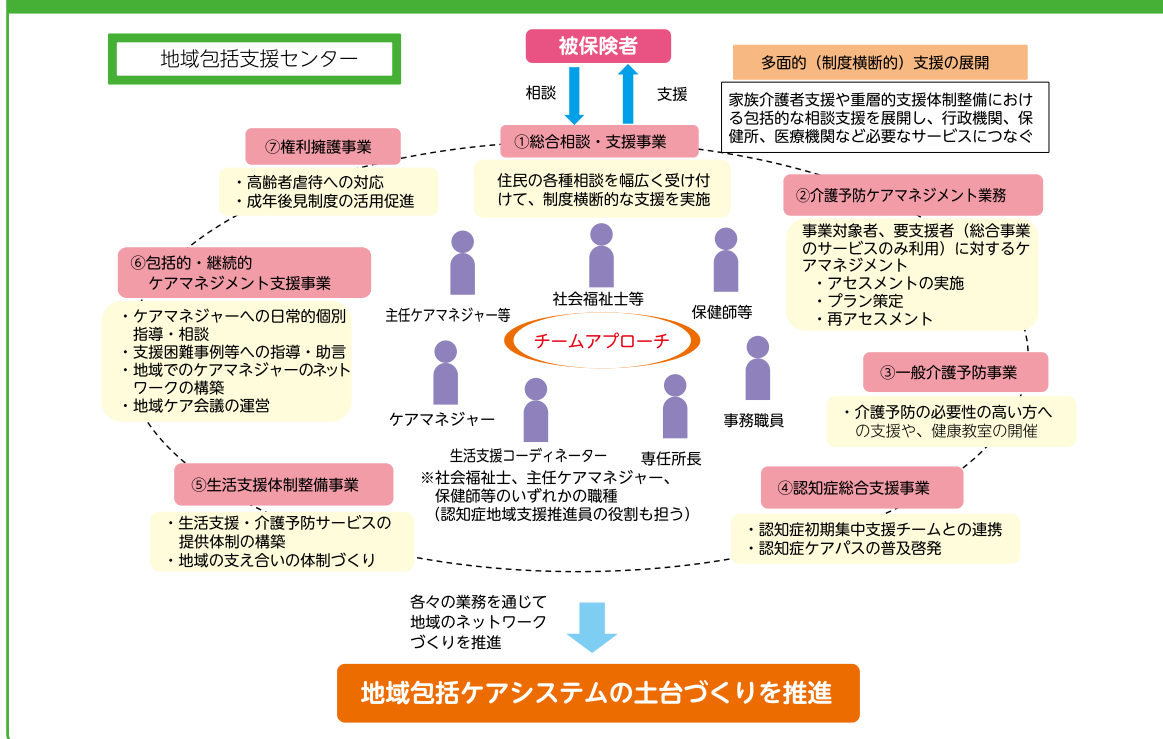
## ②医療・介護連携の強化

- (ア) 在宅医療の提供体制の拡充及び地域の医療・介護の資源の把握と共有
- (イ) 多職種連携に向けた支援の充実
- (ウ) 在宅医療・介護に関する研修の実施
- (エ) 市民への情報提供・啓発

## (3) 地域包括支援センターによる支援の充実

- ①地域包括支援センターの取り組みの推進
- ②地域包括支援センターの機能強化

# 地域包括支援センターによる業務のイメージ



## 施策6

### 認知症の人と家族が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らし続けることができる 共生社会づくりの推進（認知症施策推進計画）

市民一人ひとりが認知症への理解を深め、「認知症になっても、ともに希望を持って生きることができる」という新しい認知症観を広げるとともに、認知症の人と家族が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らし続けることができるよう、活躍できる機会や場をつくる取り組みを推進するなど、認知症の人や家族の視点を重視しながら相互に支え合う共生社会の実現を図ります。

#### (1) 市民一人ひとりが認知症への理解を深め、「認知症になっても、ともに希望を持って生きることができる」という新しい認知症観を広げる取り組みの推進

- ①認知症に対する正しい理解の促進
- ②認知症の人と家族の参画と本人発信支援

#### (2) 認知症の人の生活におけるバリアフリー化と共生社会づくりの推進

- ①認知症の人と家族が希望を持って暮らし続けることができる取り組みの強化
- ②認知症の人が役割を持ち、地域づくりの一員として活躍する機会や場の創出
- ③認知症の人の意思決定の支援及び権利利益の保護
- ④認知症の人の介護家族等への支援の充実

#### (3) 医療・介護専門職等の多職種連携による認知症への対応力の強化

- ①認知症の早期相談・早期診断・早期対応のための支援
- ②医療従事者の認知症対応力向上
- ③介護従事者の認知症対応力向上

## 【方針3】

将来にわたって必要な介護サービスが受けられるよう持続可能な体制を構築します

## 施策7

### 中長期的な視点を重視した介護サービス基盤の整備

中長期的な介護サービスの需要を踏まえたうえで、高齢者が適切な介護サービスを受けることができるよう、サービス基盤の整備を進めます。特別養護老人ホームなどの施設サービスについては、サービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームといった高齢者の住まいの選択肢が増加してきている状況を勘案するとともに、認知症高齢者グループホームなどの地域密着型サービスについても地域の実情を踏まえつつ、計画的な整備に努めます。

また、高齢者が必要なサービスを適切に受けることができるよう、介護サービスの質の確保・向上に向けて、事業所等への支援を行うとともに、大規模災害の発生や様々な感染症の流行時においても、継続してサービスを提供できる体制づくりを支援します。

#### (1) 介護サービス基盤の整備

本計画期間内の整備量の目標は、次のとおりです。

##### ○特別養護老人ホーム

230人分整備(令和8年度の状況 5,818人分)

##### ※介護老人保健施設

入所希望者の状況や待機期間、利用状況等を踏まえ、新たな整備は行いません。

(令和8年度の状況 3,689人分)

なお、介護医療院については、介護老人保健施設からの転換も含めて、ニーズや事業者の意向等を把握しながら、整備の必要性等を検討していきます。

##### ○認知症高齢者グループホーム

162人分整備(令和8年度の状況 2,465人分)

##### ○小規模多機能型居宅介護事業所及び看護小規模多機能型居宅介護事業所

11事業所整備(令和8年度の状況 77事業所)

##### ○特定施設入居者生活介護

300人分整備(令和8年度の状況 3,449人分)

#### (2) サービスを提供する事業所・施設への支援

## 施策8 介護人材の安定的な確保・育成に向けた支援の充実と介護業務の効率化の推進

今後、喫緊の課題となっている人材不足に対応し、将来にわたって介護人材が確保され、質の高いサービスが安定的に提供されるよう、働きやすい環境づくりや介護職の魅力発信、外国人人材をはじめとした多様な人材の確保を支援する取り組みを推進します。

また、介護職員が専門性を生かしながら、意欲をもって継続して働くことができるよう、職員のキャリア形成やスキルアップに向けた支援を行うとともに、業務の効率化や介護現場の生産性向上を図るなど、介護職員の負担軽減に向けた支援を進めます。

### (1) 将来を見据えた介護人材の確保のための取り組みの推進

- ①多様な介護人材の確保に向けた取り組みの推進
- ②将来の介護の担い手への魅力発信

### (2) 継続して働く意欲を高めるための取り組みの推進

- ①働きやすい環境づくり及び定着促進の支援
- ②キャリアパスの確立の支援

### (3) 介護人材の資質の向上に向けた取り組みの推進

### (4) 業務の効率化に向けた取り組みの推進

## 第6章 介護保険対象サービスの見込量

サービスの種類ごとに、第8期計画期間(令和3年度～令和5年度)の給付実績をもとに分析したうえで、計画期間の各年度における要介護・要支援認定者数の推計値等をもとに見込量を推計しています。

基盤整備の状況により見込量変動するサービス(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護等)については、上記による分析に加え、今後の整備量の目標を踏まえた定員等を勘案して推計しています。

### 【主なサービスの種類ごとの見込量】

※令和4年度は実績、令和6年度以降は推計

	令和4年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
保険給付(介護サービス・介護予防サービスの合計)				
(1)居宅サービス等				
訪問介護(ホームヘルプサービス)	(回/年) 1,964,818	2,016,788	2,074,758	2,123,860
訪問看護	(回/年) 449,336	464,044	476,667	487,618
通所介護(デイサービス)	(回/年) 668,742	695,168	714,901	732,157
短期入所生活介護	(日/年) 421,187	406,377	406,377	397,015
福祉用具貸与	(人/月) 16,925	17,651	18,119	18,517
住宅改修	(件/年) 2,457	2,592	2,652	2,712
居宅介護支援	(人/月) 23,799	24,837	25,490	26,049
(2)地域密着型サービス				
認知症対応型通所介護	(回/年) 51,579	52,074	53,877	55,745
小規模多機能型居宅介護	(人/月) 940	970	970	1,020
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	(人/月) 2,074	2,160	2,205	2,256
地域密着型通所介護	(回/年) 265,412	273,934	281,410	287,897
(3)施設サービス				
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	(人/月) 3,940	4,377	4,377	4,403
介護老人保健施設、介護医療院(*)	(人/月) 2,829	2,887	3,009	3,009
地域支援事業(主なサービス)				
訪問介護型サービス、生活支援訪問型サービス	(回/年) 231,019	248,091	249,826	255,403
通所介護型サービス、生活支援通所型サービス	(回/年) 352,856	382,280	391,913	393,190

(\*)介護医療院については、介護老人保健施設に含めて推計しています。